

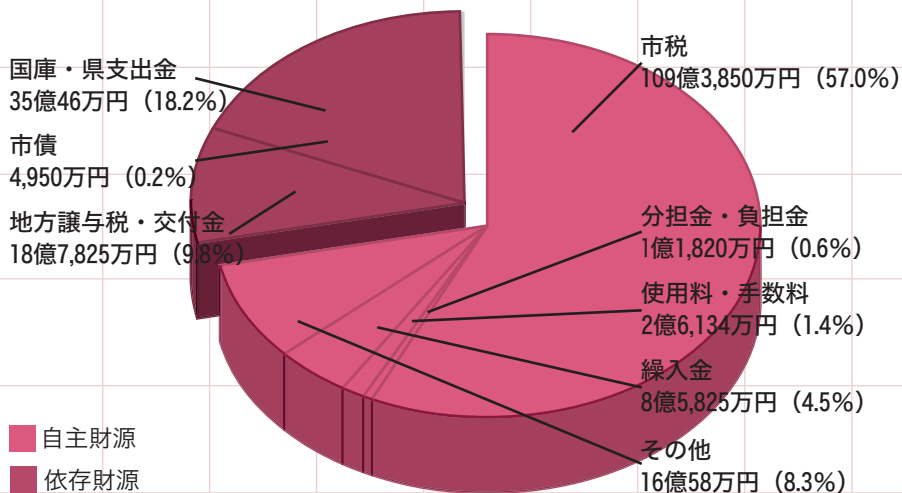
# 平成20年度決算報告



歳入は192億508万円、歳出は179億447万円  
 厳しい財政状況の中で、効率的な事業実施に努めました。

照会 市総務課 ☎0537⑧1111

## 歳入 192億508万円



### 健全財政を確保しつつ、理想とするまちの実現を目指した

平成20年度は、厳しい財政状況の中で「海と緑と笑顔がきらり輝く御前崎」の実現を目指し、行政改革の推進に努めるなど、効率的な行政運営に取り組みました。

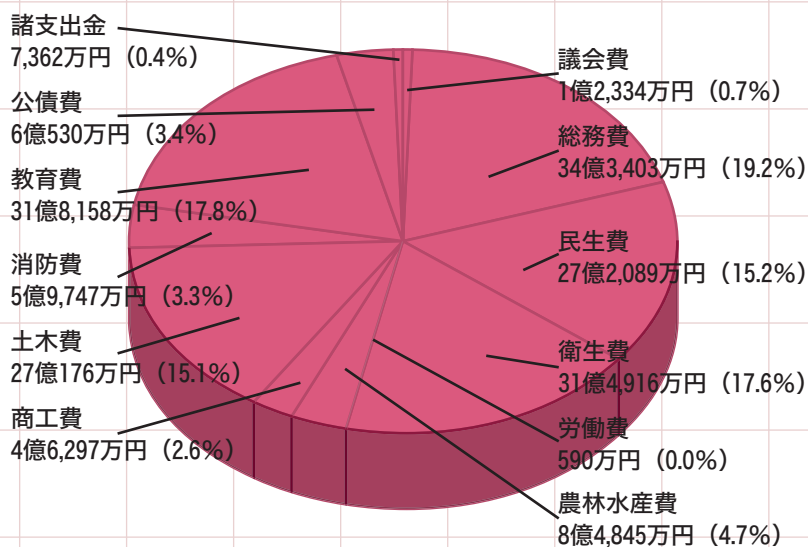
一般会計の歳入決算額は、192億508万円となりました。市税や財産収入、各種手数料などの自主財源は、137億7,687万円。これは歳入総額の71・8%を占めています。

一般会計の歳出決算額は、昨年よりも6億6,708万円少ない、179億447万円でした。減額の主な要因は、消防費と教育費の減額によるもので、消防費は前年度に防災無線の整備工事が完了し、工事費が約4億円減額になりました。教育費は教育施設を建て替える際の資金となる基金の積立金が前年度より7億円減額したことが挙げられます。

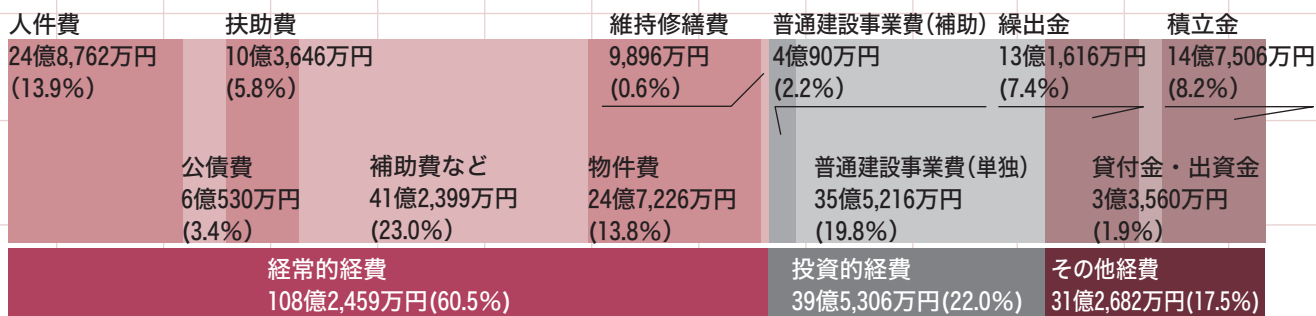
財政状況の指標である健全化判断比率も基準をクリアし、健全財政を維持しています。



## 歳出 179億447万円 (目的別グラフ)



## 歳出 179億447万円 (性質別グラフ)



## 用語解説

- 【市税】 納められた税金
- 【分担金・負担金】 特定事業の受益者に負担してもらうお金
- 【地方譲与税・交付税】 国から交付されたお金
- 【国庫・県支出金】 特定の目的のために、国や県から支給されたお金
- 【繰入金】 各種基金の取り崩しや他会計から繰り入れたお金
- 【市債】 国や銀行などからの借入金
- 【議会費】 議会運営費
- 【総務費】 市政全体の管理費
- 【民生費】 高齢者・障害者・児童福祉や保育所などに使われたお金
- 【衛生費】 各種検診や予防接種、ゴミ処理費など
- 【農林水産費】 農林水産業の振興や農道などの整備費
- 【商工費】 商工業の振興、観光事業費
- 【土木費】 道路や公園の整備、維持管理費
- 【消防費】 消防・水防・災害対策費
- 【教育費】 市立幼稚園、小中学校の教育費など
- 【公債費】 借入金の返済金
- 【扶助費】 児童や老人、生活困窮者の援助費
- 【実質赤字比率】 一般会計などの赤字の程度を示す比率。財政運営の深刻度。
- 【連結実質赤字比率】 市の赤字の程度を示す比率。
- 【実質公債費比率】 全ての会計の借入金の返済額などの大きさを示す比率。
- 【将来負担比率】 将来見込まれる負債などの将来負担の程度を示す比率。
- 【収益的収支】 水道料や病院の診療収入など。支出は、職員の給与など。
- 【資本的収支】 企業債や水道工事負担金収入など。支出は、医療機器の購入に充てる投資的経費と企業債の償還金など。

## 歳入決算額

単位：万円

款	区分	平成20年度		平成19年度		増減額	増減率(%)
		決算額	構成比	決算額	構成比		
市	税	1,093,850	57.0	1,121,536	57.3	△27,686	△2.5
地方譲与税・交付金		187,825	9.8	187,760	9.6	65	0.0
分担金及び負担金		11,820	0.6	12,777	0.7	△957	△7.5
使用料及び手数料		26,134	1.4	26,387	1.3	△253	△1.0
国庫・県支出金		350,046	18.2	371,837	19.0	△21,791	△5.9
繰入金		85,825	4.5	23,464	1.2	62,361	265.8
市債		4,950	0.2	4,580	0.2	370	8.1
その他		160,058	8.3	208,890	10.7	△48,832	△23.4
合	計	1,920,508	100.0	1,957,231	100.0	△36,723	△1.9

## 歳出決算額

単位：万円

款	区分	平成20年度		平成19年度		増減額	増減率(%)
		決算額	構成比	決算額	構成比		
議会費		12,334	0.7	12,645	0.7	△311	△2.5
総務費		343,403	19.2	346,132	18.6	△2,729	△0.8
民生費		272,089	15.2	248,281	13.4	23,808	9.6
衛生費		314,916	17.6	316,748	17.1	△1,832	△0.6
労働費		590	0.0	575	0.0	15	2.6
農林水産費		84,845	4.7	93,850	5.1	△9,005	△9.6
商工費		46,297	2.6	42,519	2.3	3,778	8.9
土木費		270,176	15.1	282,342	15.2	△12,166	△4.3
消防費		59,747	3.3	97,135	5.2	△37,388	△38.5
教育費		318,158	17.8	352,497	19.0	△34,339	△9.7
災害復旧費		0	0.0	0	0.0	0	0.0
公債費		60,530	3.4	56,251	3.0	4,279	7.6
諸支出金		7,362	0.4	8,180	0.4	△818	△10.0
合	計	1,790,447	100.0	1,857,155	100.0	△66,708	△3.6

## 平成20年度 各会計決算総括表

単位：万円

区	分	歳入 A	歳出 B	差引(A-B)	
一	般 会 計	1,920,508	1,790,447	130,061	
特 別 会 計	国民健康保険	341,211	340,679	532	
	老人保健	32,934	28,961	3,973	
	後期高齢者医療保険	23,630	23,111	519	
	介護保険	212,973	213,410	△437	
	農業集落排水事業	35,235	30,552	4,683	
	下水道事業	87,096	84,145	2,951	
	工業団地建設事業	31,310	16,690	14,620	
企業会計	水道事業	収益的収支	100,851	100,096	755
		資本的収支	22,387	30,483	△8,096
	病院事業	収益的収支	401,168	401,969	△801
		資本的収支	5,700	17,048	△11,348
合	計	3,215,003	3,077,591	137,412	

## 市の財政状況

### 健全化判断比率

単位：%

区	分	実質赤字	連結実質赤字	実質公債費	将来負担
市	の 比 率	—	—	5.2	—
早期健全化基準(黄信号)		12.95	17.95	25.0	350.0
財政再生基準(赤信号)		20.0	40.0	35.0	—

※赤字がないため、実質赤字、連結実質赤字とも「—」の表示。

### 資金不足比率

単位：%

区	分	水道事業	病院事業	下水道事業	農業集落排水事業
市	の 比 率	—	—	—	—
経営健全化基準		20.0			

※市の公営企業会計は、資金不足額がないため「—」の表示。